

表 各分野の過去の傾向、今後の見通し、2030年目標の達成見込み

(a)過去10～15年の傾向

生物多様性と生態系		気候変動		環境と人の健康		循環型経済と変換の推進要因	
生物多様性の現状	×	温室効果ガスの排出	○	大気への汚染物質の排出	○	循環型設計と持続可能な生産	○
生態系の汚染	△	モビリティシステムの動向	△	大気汚染と人の健康への影響	○	廃棄物の発生と資源消費	△
保護地域	○	エネルギーシステムの動向	○	環境騒音と人の健康への影響	△	廃棄物のリサイクル	○
水と気候への影響	△	大気中からの二酸化炭素除去	×	水質汚染と人の健康	△	材料の循環利用	△
生態系と気候への影響	×	オゾン層破壊物質とフッ素系温室効果ガス	○	化学物質による汚染と人の健康	×	循環型経済の資金調達と戦略	○
土地利用と土地の占有	×	経済への気候リスク	×	大気汚染に関連する環境健康格差	△	循環型経済のメリット	△
土壌資源	×	社会への気候リスク	△			EUの消費が世界に与える影響	△
生物多様性への投資ニーズ	○	気候変動対策の資金調達	○			変革的イノベーション	○
		気候変動緩和と適応のガバナンス	○			グリーン雇用	○
						グリーン税制とその他の経済的手段	△
						持続可能性への移行における公正	△
						持続可能な活動への移行の資金調達	○

○：改善傾向が優勢、△：改善・悪化傾向が混在、×：悪化傾向が優勢

○：改善傾向が優勢、△：改善・悪化傾向が混在、×：悪化傾向が優勢

(b)今後10～15年の見通し

生物多様性と生態系		気候変動		環境と人の健康		循環型経済と変換の推進要因	
生物多様性の現状	×	温室効果ガスの排出	○	大気への汚染物質の排出	△	循環型設計と持続可能な生産	○
生態系の汚染	△	モビリティシステムの動向	△	大気汚染と人の健康への影響	△	廃棄物の発生と資源消費	△
保護地域	△	エネルギーシステムの動向	△	環境騒音と人の健康への影響	△	廃棄物のリサイクル	○
水と気候への影響	△	大気中からの二酸化炭素除去	△	水質汚染と人の健康	×	材料の循環利用	△
生態系と気候への影響	×	オゾン層破壊物質とフッ素系温室効果ガス	○	化学物質による汚染と人の健康	△	循環型経済の資金調達と戦略	△
土地利用と土地の占有	△	経済への気候リスク	×	大気汚染に関連する環境健康格差	△	循環型経済のメリット	△
土壌資源	△	社会への気候リスク	△			EUの消費が世界に与える影響	×
生物多様性への投資ニーズ	△	気候変動対策の資金調達	△			変革的イノベーション	△
		気候変動緩和と適応のガバナンス	○			グリーン雇用	△
						グリーン税制とその他の経済的手段	△
						持続可能性への移行における公正	△
						持続可能な活動への移行の資金調達	△

○：改善傾向が優勢の予想、△：改善・悪化の傾向が混在の予想、×：悪化傾向が優勢の予想

○：改善傾向が優勢の予想、△：改善・悪化の傾向が混在の予想、×：悪化傾向が優勢の予想

(c)2030年目標の達成見込み

生物多様性と生態系		気候変動		環境と人の健康		循環型経済と変換の推進要因	
生物多様性の現状	×	温室効果ガスの排出	○	大気への汚染物質の排出	△	循環型設計と持続可能な生産	△
生態系の汚染	×	モビリティシステムの動向	△	大気汚染と人の健康への影響	△	廃棄物の発生と資源消費	×
保護地域	△	エネルギーシステムの動向	△	環境騒音と人の健康への影響	×	廃棄物のリサイクル	△
水と気候への影響	／	大気中からの二酸化炭素除去	×	水質汚染と人の健康	×	材料の循環利用	×
生態系と気候への影響	／	オゾン層破壊物質とフッ素系温室効果ガス	○	化学物質による汚染と人の健康	△	循環型経済の資金調達と戦略	／
土地利用と土地の占有	／	経済への気候リスク	／	大気汚染に関連する環境健康格差	／	循環型経済のメリット	／
土壌資源	×	社会への気候リスク	／			EUの消費が世界に与える影響	×
生物多様性への投資ニーズ	△	気候変動対策の資金調達	△			変革的イノベーション	△
		気候変動緩和と適応のガバナンス	／			グリーン雇用	／
						グリーン税制とその他の経済的手段	／
						持続可能性への移行における公正	／
						持続可能な活動への移行の資金調達	／

○：概ね順調、△：部分的に順調だが非常に不確実、×

概ね順調でない、／：量的目標の設定なし

○：概ね順調、△：部分的に順調だが非常に不確実、×：概ね順調でない、／：量的目標の設定なし

（出所）欧州環境庁